

## 13-21 建築装備用家具のシステム性 に関するデザイン開発研究

出原 健次

### (はじめに)

狭少な室空間の効果的利用を図るため本研究では空間占有率の大きい在来タイプのノンファニチュア化を前提に収納整理面の機能的システム化と室内装飾面の「住まい心地=情緒性」の2要素を基本に内装家具としての開発の方向性をレイアウトしたものである。

なお近年本県企業でもビルトイン形式の家具開発について検討機運が前進してきたため現在の造作家具業界の技術レベルで十分対応出来るデザイン資料を過去3ケ年に亘って発表し企業の製品開発に役立てて来たところである。

### (概要)

収納品の一般的整理用家具（服棚・書棚・飾棚等

々)の各単体を室別仕様にもとづいて壁面にシステムティックに集中配列、複合々体させ室内の効果的利用が図れるよう考慮したものである。

なお今年度研究の焦点は部材の「共通化」「互換性」について再検討を加え、極力部材の簡易化を図ることとした。この結果設計上の条件として次の事項を設定し別図デザインにまとめた。

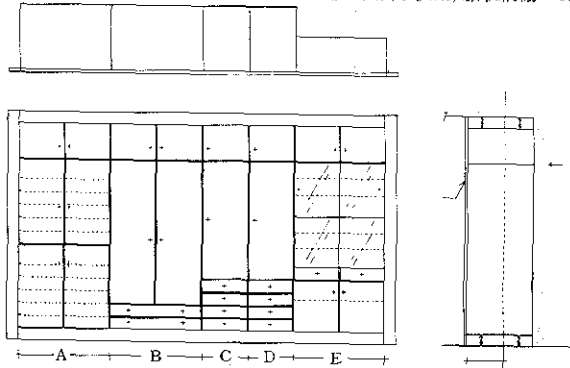
### (仕様)

1. 部材種類の減少化→共通性及び互換性の検討
2. ノックダウン構法→在来技術の応用
3. 装飾効果性→加工精度の向上、色彩応用等
3. システム展開→キン結金具による組立ての簡易化
4. コストダウン→部材種類の減少化と簡易構造
5. 安定性→集中配列上の耐震性等
6. 技術移転→資料作成

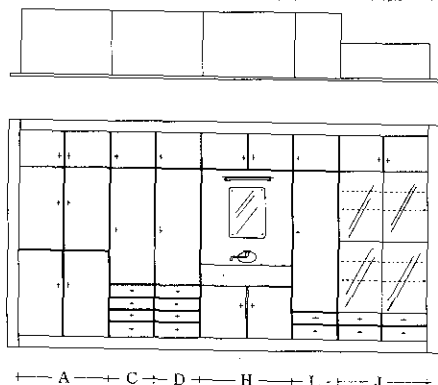
### (図面)

次に基本例とそのシステム展開例及び部材に関する分解法を図示する。

システム1例 (1.和服収納棚 2.洋服収納棚 3.個人用(子供用)服収納棚 4.食器棚)



システム2例 (1.和服収納棚 2.個人用衣服収納棚 3.洗面セット 4.雑具棚 5.本棚)

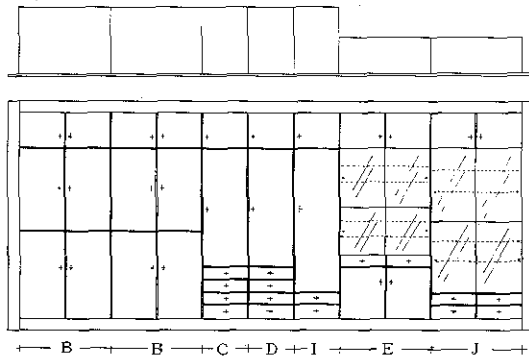


(記号による品名及び部品名称)

A	衣服収納(和服)
B	〃 (洋服)
C	〃 (子供用)
D	〃 (一人用)
E	食器棚(奥行 350)
F	〃 の奥行位ち
G	収納棚の奥行
H	洗面セット
I	雑具(掃除用等)棚
J	食器棚
K	上・下ボックス分離線

イ	天井
ロ	アジャスター(高さ調整)
ハ	サイド間隙調整板
ニ	書棚・食器棚の奥行
ホ	バック壁面
ヘ	アジャスター

システム3例 (1.洋服収納棚 2.個人用衣服収納棚 3.雑具棚 4.食器棚 5.本棚)



システム1例	i, j
システム2例	x
システム3例	z

部材の種類別分類  $S = \frac{1}{100} \%$

I 正面 (開戸) パネルについて

1) 上部ボックス開戸 (400×300)

	システム1例	a, b, d, h, m, n, y, z
	システム2例	a, b, g, h, s, t, w, a, b
	システム3例	a, b, g, h, m, n, y, c, d, g, j

2) 服収納部・小開戸 (400×700)

	システム1例	c, d, e, f
	システム2例	c, d, e, b
	システム3例	c, d, e, f, I, j, h, l

3) 服収納部・中・開戸 (400×1,050)

	システム1例	o, p
	システム2例	J, j
	システム3例	o, p

4) 食器棚, 本棚, 洗面, 棚, 下部開戸

	(400×450)	
	システム1例	c, d
	システム2例	u, v
	システム3例	g, k,

5) 服収納部, 大開戸及び雑具開戸

	(400×1,250)	

II 側面 (帆立) パネルについて

1) 上部ボックス分 (300×600)

	対象……	全面

2) 収納棚分 (1,500×600)

	対象……	A, B, C, D

3) 各棚分 (1,500×300)

	対象……	E, H, J

III 抽出しについて

1) 小抽出し (400×100)

	システム1例	a, r, s, t, u, v, w, x, a, b,
	システム2例	
	システム3例	a, r, s, t, u, v, w, x, a, b, c, f, h, l, m, n,

2) 大抽出し (400×800)

	システム1例	k, l
	システム2例	ナシ
	システム3例	ナシ

IV 天板, 中板, 底板について

1) 収納棚, 雑具棚, 洗面棚について

	(600×800)	

2) 本棚、食器棚について (350×800)

#### V 調整板について

1) 支輪及び台輪 (30~80×必要な長さ)

2) 側面間隙用 (30~80×2,000)

#### VI その他(棚板)について

(300×800)

対象……全タイプ

#### ※部材のまとめ

- |             |      |
|-------------|------|
| 1. 正面パネル    | 5種類  |
| 2. 側面パネル    | 3種類  |
| 3. 天・中・底パネル | 2種類  |
| 計           | 10種類 |

#### ●その他

- |         |     |
|---------|-----|
| 1. 抽出し板 | 2種類 |
| 2. 側面板  | 1種類 |

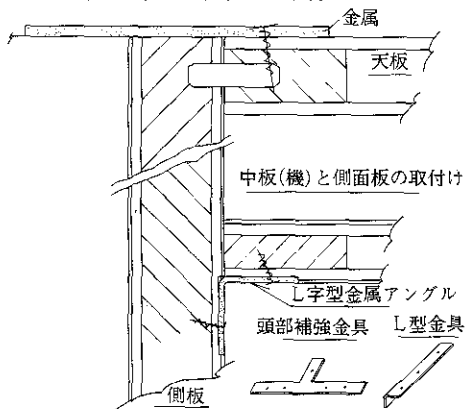
#### (まとめ)

デザイン段階での基本研究は今年度で終了。来年度はデザイン研究会、講習会等の機会をとらえ、その将来性と開発の必要性を広め技術移転等を考慮したい。

なお57年度には本格的試作をスタートさせるが関係組合及び共同研究企業等を対象に県産品としての具体化を図る。

#### ◎ジョイントに関して

1. 天・中・底板と側面板との取付け



2. 開閉金具(蝶番)について

(下図、市販金具を利用)

